

C = 共通コア項目(Core) 本システム上で必ず現れる項目
1 = Protocol 1 病院基本情報でプロトコール1にチェックした場合、病院収容後記録に現れる項目

JAAM OHCA Registry			
番号	ラベル	コード	コメント
	研究登録番号(JAAM)	XXX(施設番号)-XX(西暦下2桁)-XXX(通番)	症例一覧に出てくる番号
	施設番号(JAAM)	数字そのまま	各施設に割り振られた番号
	都道府県2(JAAM)	上記の都道府県をコード化	国土交通省都道府県コード表に基づく(ウツタインコード表参照)
	病院種別(JAAM)	1:救急救命センターまたは3次 2:2次救急病院 3:その他	
	病床数	数字そのまま	
	ICU病床数	数字そのまま	
	PICU病床数	数字そのまま	
	直近1年間の搬送心停止症例数	数字そのまま	
	直近1年間の搬送心停止症例数(小児)	数字そのまま	
	心停止症例の治療に関わる医師数(日勤帯)	1:1人 2:2人 3:3人以上	
	心停止症例の治療に関わる医師数(夜勤帯・休日帯)	1:1人 2:2人 3:3人以上	
	心停止症例の治療に関わる看護師数(日勤帯)	1:1人 2:2人 3:3人以上	
	心停止症例の治療に関する看護師数(夜勤帯・休日帯)	1:1人 2:2人 3:3人以上	
	救急科専門医の有無	1:あり 2:なし	
	集中治療専門医の有無	1:あり 2:なし	
	麻酔科専門医の有無	1:あり 2:なし	
	循環器科専門医の有無	1:あり 2:なし	
	小児科専門医の有無	1:あり 2:なし	
	貴施設の血液ガスのLacの単位	1:mg/dl 2:mmol/l	
	心蘇生中の波形表示呼気中二酸化炭素モニター	1:使用している 2:使用していない	
	院外心停止に対する体外循環治療の可否	1:24時間可能 2:24時間体制ではないが可能 3:不可	
	体外循環治療が可能な施設における施設プロトコール(適応・手順等)の有無(体外循環治療可能な場合のみチェック)	1:あり 2:なし	体外循環治療の可否で、1もしくは2にチェックがある場合
	ブライミング担当者(体外循環治療可能な場合のみチェック)	1:臨床工学士 2:医師 3:看護師	体外循環治療の可否で、1もしくは2にチェックがある場合
	治療目的体温管理の可否	1:可能 2:不可	
	治療目的体温管理が実施可能な施設における施設プロトコール(適応・手順など)の有無	1:あり 2:なし	体温管理の可否で、1:ありにチェックがある場合
	治療目的体温管理 目標(維持)体温(プロトコールある場合のみチェック)	1:32℃(低体温療法) 2:33℃(低体温療法) 3:34℃(低体温療法) 4:35℃(平温療法) 5:36℃(平温療法) 5:37℃(高体温回避)	体温管理プロトコールの1:ありにチェックがある場合
	体温管理の維持時間(プロトコールある場合のみチェック)	1:12h 2:24h 3:48h 4:72h	体温管理プロトコールの1:ありにチェックがある場合
	体温管理の復温目標体温(℃)(プロトコールある場合のみチェック)	数字そのまま	体温管理プロトコールの1:ありにチェックがある場合
	体温管理の復温時間(時間)(プロトコールある場合のみチェック)	数字そのまま	体温管理プロトコールの1:ありにチェックがある場合
	体温管理の維持時間(プロトコールある場合のみチェック)	1:12h 2:24h 3:48h 4:72h	体温管理プロトコールの1:ありにチェックがある場合
	プロトコール 1 血液ガスデータを中心とした追加プロトコール	1:あり	
	プロトコール 1内容	プロトコール1が症例登録で追加されます	プロトコール 1にチェックありの場合、左記表示
C	性別(JAAM)	1:男性 2:女性	
C	年齢(JAAM)	数字そのまま	
1	小児科医が対応	1:あり 2:なし	17歳以下の場合
C	覚知時刻(救急隊)(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
C	病院収容時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
C	適格基準4(院内医師処置有無)	1:あり 2:なし	症例数カウントにも必要
C	ドクターカードクターヘリ出場(JAAM)	1:あり 2:なし	
C	病院施設到着時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載(出場ありの場合)
C	病院収容後の心拍再開	1:あり 2:病院収容時すでに心拍再開 3:なし	

C	病院収容後の心拍再開時刻	YYYY MM DD hh mm	時刻記載（収容後心拍再開ありの場合）
C	病院収容後の意識状態E	数字そのまま	「心拍再開時」もしくは「既に心拍再開時」の意識状態EVM
C	病院収容後の意識状態V	数字そのまま	
C	病院収容後の意識状態M	数字そのまま	
	病院収容後の意識状態EVM	E+V+Mの合計	EVMの全ての数字がある場合に算出
C	病院収容後の最初に確認した心電図波形	1:心室細動(VF) 2:無脈性心室頻拍(pulseless VT) 3:無脈性電気活動(PEA) 4:心静止(Asystole) 5:心拍あり	
C	病院収容後の最初に確認した心電図波形2	1:症候性徐拍	17歳以下の場合に記載
	病院収容後の最初に確認した心電図波形3	1:VF + pulseless VT 2:PEA + Asystole 3:心拍あり	心電図波形を再割り当て
C	温度	1:計測可能 2:計測不可	
C	温度2	数字そのまま	温度（計測可能の場合）
C	温度3	1:鼓膜 2:直腸 3:膀胱 4:腋窩 5:その他	測定部位（計測可能の場合）
C	除細動(JAAM)	1:あり 2:なし	
1	除細動実施時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載（除細動ありの場合）
1	除細動施行回数(JAAM)	数字そのまま	回数記載（除細動ありの場合）
C	気管挿管(JAAM)	1:あり 2:救急救命士により挿管済み 3:なし	
1	挿管実施時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載（気管挿管ありの場合）
C	体外循環治療(ECLS/ECMO/PCPS)施行	1:あり 2:なし	
C	体外循環治療開始タイミング	1:初回ROSC前 2:初回ROSC後	体外循環治療ありの場合
C	体外循環治療ポンプ開始時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載（体外循環治療ありの場合）
C	IABP施行	1:あり 2:なし	
C	CAG施行	1:あり 2:なし	
C	CAG冠動脈狭窄閉塞所見(75%以上)	1:あり 2:なし	CAG施行ありの場合
C	PCI施行	1:あり 2:なし	CAG施行ありの場合
C	PCI再灌流の有無	1:再灌流あり 2:再灌流できず	PCI施行ありの場合
C	PCI再還流時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載（PCI施行ありの場合）
C	治療目的体温管理実施	1:あり 2:なし	
C	冷却目標もしくは維持体温	1:32℃（低体温療法） 2:33℃（低体温療法） 3:34℃（低体温療法） 4:35℃（平温療法） 5:36℃（平温療法）	治療目的体温管理実施ありの場合
C	体温管理の開始時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載（体温管理実施ありの場合）
C	体温管理の目標体温到達時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載（体温管理実施ありの場合）
C	体温管理の復温開始時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載（体温管理実施ありの場合）
C	体温管理の36度到達時刻 （目標や維持が34度以下の場合）	YYYY MM DD HH MM	時刻記載（体温管理実施ありの場合）
C	体温管理の完遂の有無	1:完遂 2:中断	
1	体温管理の中断理由	テキストそのまま	中断にチェックの場合
C	体温管理の方法(胃灌流)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(冷却輸液静注)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(体表冷却 水循環式体表パッドシステムを含む)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(血管内冷却装置)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(体外循環熱交換器)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(その他)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(その他理由)	テキストそのまま	その他にチェックの場合
1	体温管理の合併症	1:あり 2:なし	
1	体温管理の合併症(出血)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(低血圧)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(不整脈)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(血糖値上昇)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(感染症)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(電解質異常)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合

1	体温管理の合併症(その他)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(その他理由)	テキストそのまま	その他にチェックの場合
C	アドレナリン(CRITICAL)	1:あり 2:なし	
1	アドレナリン投与開始時刻(CRITICAL)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載(アドレナリン投与ありの場合)
1	アドレナリン総投与量(CRITICAL)	数字そのまま	量(mg)記載(アドレナリン投与ありの場合)
C	アミオダロン	1:あり 2:なし	
C	ニフェカレント	1:あり 2:なし	
C	リドカイン	1:あり 2:なし	
C	アトロピン	1:あり 2:なし	
C	マグネシウム	1:あり 2:なし	
C	バゾプレシン	1:あり 2:なし	
C	採血時刻(ROSC前初回採血)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
1	FiO2(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値記載
C	pH(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値記載
C	PaCO2(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	PaO2(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	HCO3(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値(%)記載
C	BE(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
C	Lac(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
C	Lac(ROSC前初回採血) mg/dLで単位統一	数字そのまま	単位はmg/dLで統一。1mmol/L=9mg/dLで換算した。
C	Glu(ROSC前初回採血)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	BUN(病院収容時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	Cr(病院収容時)	数字そのまま	値(mig/dl)記載
1	TP(病院収容時)	数字そのまま	値(g/dl)記載
1	Alb(病院収容時)	数字そのまま	値(g/dl)記載
1	Na(病院収容時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	K(病院収容時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	NH3(病院収容時)	数字そのまま	値(μ g/dl)記載
C	採血時刻(ROSC後初回採血)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値記載
C	pH(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値記載
C	PaCO2(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	PaO2(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	HCO3(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値(%)記載
C	BE(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
C	Lac(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
C	Lac(ROSC後初回採血) mg/dLで単位統一	数字そのまま	単位はmg/dLで統一。1mmol/L=9mg/dLで換算した。
C	Glu(ROSC後初回採血)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	採血時刻(入室時)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(入室時)	数字そのまま	値記載
1	pH(入室時)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(入室時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(入室時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	HCO3(入室時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(入室時)	数字そのまま	値(%)記載
1	BE(入室時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	Lac(入室時)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
1	Lac(入室時) mg/dLで単位統一	数字そのまま	単位はmg/dLで統一。1mmol/L=9mg/dLで換算した。
1	Glu(入室時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	採血時刻(ROSC24時間後)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値記載
1	pH(ROSC24時間後)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	HCO3(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(%)記載
1	BE(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	Lac(ROSC24時間後)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
1	Lac(ROSC24時間後) mg/dLで単位統一	数字そのまま	単位はmg/dLで統一。1mmol/L=9mg/dLで換算した。
1	Glu(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	採血時刻(初回PaO2 300mmHg直前)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値記載
1	pH(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	採血時刻(初回PaO2 300mmHg以上)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値記載
1	pH(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	採血時刻(PaO2 300mmHg以上継続)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値記載
1	pH(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	採血時刻(PaO2 300mmHg以下)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値記載
1	pH(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値(mmHg)記載

1	PaO2(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	CPAに至った理由(JAAM)	1: 心原性 2: 非心原性	
C	心原性内訳(JAAM)	1: 急性冠症候群 2: それ以外の心疾患 3: 不明(推定心原性)	CPAに至った理由で心原性の場合
1	心原性その他詳細(JAAM)	テキストそのまま	心原性それ以外の心疾患にチェックの場合
C	非心原性内訳(JAAM)	1: 脳血管障害 2: 呼吸器系疾患 3: 悪性腫瘍 4: 外因 5: その他	CPAに至った理由で非心原性の場合
C	非心原性外因内訳(JAAM)	1: 交通事故 2: 墜落・転落 3: 縊首 4: 溺水 5: 窒息 6: 中毒 7: 不明	CPAに至った理由で非心原性外因の場合
C	SIDS	1: SIDS	17歳以下で非心原性SIDSチェックの場合
C	心拍再開後の12誘導心電図	1: 未実施(心拍再開せずを含む) 2: 実施あり	
C	心拍再開後のST上昇の有無	1: あり 2: なし	心拍再開後の12誘導心電図実施ありの場合
C	病院搬入後の状態(JAAM)	1: ICU/病棟入院 2: 外来処置室で死亡	
C	蘇生努力中止時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
C	死亡確認時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
C	発症1ヵ月(30日)後生存(JAAM)	0: なし 1: あり	注意 0＝なしと定義
C	発症1ヵ月(30日)後生存あり内訳(JAAM)	1: 入院中 2: 生存退院	発症1ヵ月後生存ありの場合
C	発症1ヵ月(30日)後生存のCPC(JAAM)	数字そのまま	
C	発症1ヵ月(30日)後生存のPCPC(JAAM)	数字そのまま	17歳以下の場合
	発症1ヵ月(30日)後生存の成人社会復帰(JAAM)	0: CPC 3 and 4 and 5 1: CPC 1 and 2	発症1ヵ月後生存のCPCを再割り当て 0と1の定義に注意
	発症1ヵ月(30日)後生存の小児社会復帰(JAAM)	0: PCPC 3 and 4 and 5 and 6 1: PCPC 1 and 2	発症1ヵ月後生存のPCPCを再割り当て 17歳以下の場合 0と1の定義に注意
1	発症90日後生存	0: なし 1: あり	注意 0＝なしと定義
1	発症90日後生存あり内訳	1: 入院中 2: 生存退院	発症90日後生存ありの場合
1	発症90日後生存なし死亡年月日	YYYY MM DD	年月日記載(発症90日後生存なしの場合)
1	発症90日後生存のCPC	数字そのまま	
1	発症90日後生存のPCPC	数字そのまま	17歳以下の場合
	発症90日後生存の成人社会復帰	0: CPC 3 and 4 and 5 1: CPC 1 and 2	発症90日後生存のCPCを再割り当て 0と1の定義に注意
	発症90日後生存の小児社会復帰	0: PCPC 3 and 4 and 5 and 6 1: PCPC 1 and 2	発症90日後生存のPCPCを再割り当て 17歳以下の場合 0と1の定義に注意
	年(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	月(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	日(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	時(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	曜日	1: 月 2: 火 3: 水 4: 木 5: 金 6: 土 7: 日	病院収容時刻から計算
	休日(土日含む)	1: 休日(土日含む) 2: 平日	病院収容時刻から計算
	病院収容から病院施設到着までの時間	数字(分)	病院施設到着時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から収容後の心拍再開(搬送後)までの時間	数字(分)	病因収容後の心拍再開時刻(搬送後データ)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から除細動実施(搬送後)までの時間	数字(分)	除細動実施時刻(搬送後データ)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から挿管実施(搬送後)までの時間	数字(分)	挿管実施時刻(搬送後データ)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体外循環治療ポンプ開始までの時間	数字(分)	体外循環治療ポンプ開始時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容からPCI再灌流までの時間	数字(分)	PCI再灌流時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の開始までの時間	数字(分)	体温管理の開始時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の目標体温到達までの時間	数字(分)	体温管理の目標体温到達時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の復温開始までの時間	数字(分)	体温管理の復温開始時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の36度到達までの時間	数字(分)	体温管理の36度到達時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	体温管理の開始から目標体温到達までの時間	数字(分)	低体温療法の目標体温到達時刻－体温管理開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	体温管理の開始から復温開始までの時間	数字(分)	低体温療法の復温開始時刻－体温管理開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	体温管理の開始から36度到達までの時間	数字(分)	低体温療法の36度到達時刻－冷却開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	病院収容からアドレナリン投与開始時刻(搬送後)までの時間	数字(分)	アドレナリン投与開始時刻(搬送後データ)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から蘇生努力中止時刻までの時間	数字(分)	蘇生努力中止時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から死亡確認時刻までの時間	数字(分)	死亡診断時刻－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)

	病院収容からROSC前初回採血までの時間	数字(分)	採血時刻(ROSC前初回採血)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容からROSC後初回採血までの時間	数字(分)	採血時刻(ROSC後初回採血)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から入室時採血までの時間	数字(分)	採血時刻(入室時)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容からROSC24時後採血までの時間	数字(分)	採血時刻(ROSC24時間後)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から初回PaO2 300mmHg直前までの時間	数字(分)	採血時刻(初回PaO2 300mmHg直前)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から初回PaO2 300mmHg以上までの時間	数字(分)	採血時刻(初回PaO2 300mmHg以上)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容からPaO2 300mmHg以上継続までの時間	数字(分)	採血時刻(PaO2 300mmHg以上継続)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容からPaO2 300mmHg以下までの時間	数字(分)	採血時刻(PaO2 300mmHg以下)－病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)